



2017年12月4日

アウディ、フォーミュラ E シーズンの初戦を 5 位で終える

- レース 1：ダニエル アプトが素晴らしい追い上げを見せ 5 位フィニッシュ
- レース 2：ダニエル アプトはチームの管理ミスで失格。Team Audi Sport ABT Schaeffler は異議の申し立てを発表
- 昨年チャンピオン、ルーカス ディ グラッシはレース 1・2 ともに完走するもポイント獲得を逃す

2017 年 12 月 2-3 日、香港：フォーミュラ E の開幕戦が香港で開催され、土曜日に行われたレース 1 で、ダニエル アプトが 5 位に入りました。昨年のチャンピオンのルーカス ディ グラッシは、セバスチャン ブエミと衝突し、ポイントを獲得することはできませんでした。一方、翌日曜日のレース 2 では アプトはレースでは圧倒的な強さを見せたにもかかわらず、チームの管理上のミスが原因で勝利を剥奪されてしまいました。Team Audi Sport ABT Schaeffler (チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー) は、レース失格に対して異議を申し立てる意向を通知しました。

土曜日レース 1：

Team Audi Sport ABT Schaeffler のニューマシン、Audi e-tron FE04 は、スタートから素晴らしい走りを見せたものの、アウディの両ドライバーは運に見放されてしまいます。予選が赤旗中止になったため、アプトとディ グラッシは、それぞれ 4 番および 6 番グリッドからの再スタートとなりました。

大荒れとなったこのレース 1 で、アプトは表彰台圏内を順調に走行していましたが、ピットストップで大きくタイムをロスし、9 番手に後退してしまいます。その後アプトは、5 位までポジションを上げます。「明るい面に目を向ければ、マシンが非常に速いということです」と、新たにアウディ ファクトリー ドライバーとなったアプトは語りました。

一方ディ グラッシは、レース序盤で、最大のライバルであるブエミと激しい 6 番手争いを繰り広げました。しかし、ブエミがディ グラッシにアタックした際に接触し、右リヤ サスペンションにダメージを負ってしまいます。そのため、ディ グラッシは、早い段階で 2 台目のマシンに交換を余儀なくされ、最終的に周回遅れの 18 位でフィニッシュしました。

日曜日レース 2：

レースは大波乱の展開となり、アウディにとって残念な結果で終わることになりました。レース後の車検において、アプトの車両が、テクニカルパスポートとマシンの部品番号が違っていることを指摘されました。これにより、部品が同一であり完全にホモロゲーションに準拠しているにもかかわらず、レース結果からの除外が決定されました。

「ダニエル アプトは、2 日間ともに素晴らしい走りを見せて、勝利に値する活躍をしました。疑惑の対象となっているのは、私たちに何のアドバンテージももたらさない、マシンの部品番号の管理ミスです。私たちは、すべての詳細を明確にすることを望んでいます。そのため、異議を申し立てることを発表しました。」と、Team Audi Sport ABT Schaeffler のチーム代表を務めるアラン マクニッシュは語っています。

またディ グラッシのマシンにはバッテリーの問題が発生して、週末の 2 レースともにポイント圏外での完走となりました。

「2 日間のレースで、力強いパフォーマンスを見せることができたことが今回の収穫です。しかし、日曜日の夜に起きたことは想定外でした」と、アウディ モータースポーツ代表のディーター ガスはコメントしています。

*本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づく AUDI AG 配信資料の要約・翻訳版です。